

そこから

底力問題①名前()

ぴったりの数をつかえば、くふうして計算することができます。

(例) $500 - 198 = 500 - 200 + 2 = 302$

1 くふうして、計算しましょう。

① $110 + 197$

② $399 + 250$

③ $299 + 399$

④ $300 - 199$

⑤ $500 - 197$